

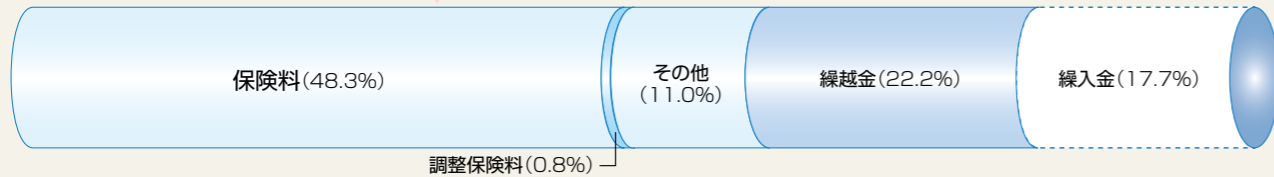
令和4年度 収入支出決算概要

健康保険分

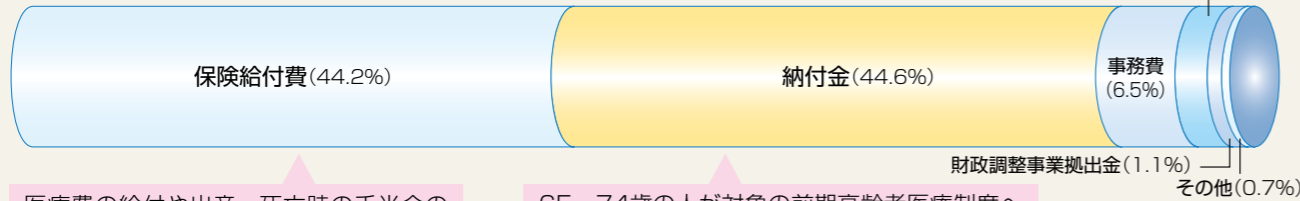
収入と支出の割合

毎月の給与と賞与から納めていただく健保組合の主要財源です。

収入



支出



医療費の給付や出産、死亡時の手当金の給付などをするための費用です。

65～74歳の人を対象の前期高齢者医療制度への納付金と、75歳以上の人を対象の後期高齢者医療制度への支援金などです。

収入 (千円)			
経常	保険料収入	218,200	
	利子収入	208	
	その他の収入	1,583	
経常外	調整保険料収入	3,648	
	前年度繰越金	100,000	
	別途積立金繰入	80,000	
	その他の収入	47,810	
	合計	451,449	
経常収入合計		233,583	

※保険料収入の延納金のうち13,592千円を経常収入へ加算

支出 (千円)			
経常	事務費	23,748	
	保険給付費	161,176	
	納付金	162,551	
経常外	保健事業費	10,554	
	その他の支出	2,439	
	財政調整事業拠出金	4,041	
	その他の支出	0	
合計		364,509	
経常支出合計		360,468	

経常収支 **-126,885**

経常収入合計 233,583千円 — 経常支出合計 360,468千円 = 経常収支差引額 **▲126,885千円**

介護保険分

収入合計47,593千円



40～64歳の被保険者が負担している介護保険の保険料です。

支出合計29,337千円



市区町村に介護保険の財源として配分するために健保組合が負担する納付金です。

決算残金 **18,256千円**

組合現況

令和5年3月末現在



- 被保険者数883人 (男性 95人、女性 788人)
- 平均年齢36.43歳 (男性 47.62歳、女性 35.10歳)
- 平均標準報酬月額269,708円 (男性 439,015円、女性 247,438円)
- 総標準賞与額(年間合計)243,974千円
- 健康保険料率(調整保険料率含む)8.20%(事業主 4.10%、被保険者 4.10%)
- 介護保険料率2.2%(事業主 1.1%、被保険者 1.1%)

令和4年度 決算のお知らせ

厳しい財政状況が続きますが 引き続き皆さまの 健康増進と疾病予防に努めます

ジャヴァグループ健康保険組合の令和4年度決算が、去る7月12日の第62回組合会で承認されましたのでお知らせします。

収入
4億5,144万9千円

支出
3億6,450万9千円

収支差引額
8,694万円

当健保組合の令和4年度の決算は、収入四億五、一四四万九千円に対し、支出三億六、四五〇万九千円、収支差引八、六九四万円の決算残金が生じましたが、経常収支で一億二、六八八万五千円の赤字決算となりました。

被保険者数は減少しているものの保険料収入は増加しました。さらに支出額の大きな科目である保険給付費も減少しましたが、赤字の大きな要因は納付金が昨年より約2倍増額となったことです。今年度、保険給付費は減少しましたが、義務的経費である保険給付費と高齢者医療への納付金は依然として健保財政を圧迫する大きな要因となっており、今後も重くのしかかってくる予見があります。

このような中、先の通常国会において、少子化対策を全世代で支える仕組みや現役世代の負担増を抑制する施策などを盛り込んだ、健康保険法の改正案が成立しました。

また、来年度からは、従来の健康保険証を廃止しマイナンバーカードと一体化させる方針が政府より示されています。医療分野のICT化を進める上で鍵となる施策と考えられますので、スムーズな移行と皆さまの利便性の向上のために、保険者として協力してまいります。

このような状況ですが、当健保組合では、

これまでと同様に健康診断や特定保健指導、予防接種の助成など、効果的な保健事業の実施を通して、皆さまの健康増進、疾病予防に注力してまいります。

皆さまにおかれましても、ジェネリック医薬品のご利用などを通して、医療費の節減にご協力いただくと同時に、当健保組合の保健事業を積極的にご活用いただき、健康管理に努めていただきたいと思います。

